

各 位

株式会社福井銀行


株式会社中広地所さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社中広地所さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発行企業名	株式会社中広地所				
所在地	福井県福井市中央2丁目2-22				
代表者	中広 久				
設立	1972年8月				
重点項目					

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取り組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ基本方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

以 上

SDGs宣言



株式会社中広地所

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年8月15日
株式会社中広地所
代表取締役 中広 久

取組事例

住まいづくりを通じた環境貢献

地球環境に優しい住まいづくりを推進することで、地域の環境負荷軽減に努めてまいります。

《具体的な取組み》

- ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及推進
- 『超』高気密・高断熱の低燃費の住宅提案
- 長期優良住宅の推進
- 太陽光発電システムの推進
- 事業活動における廃棄物の適正廃棄と3Rへの取組みの推進

株式会社 中広地所
事業内容

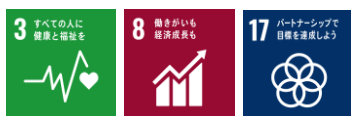


地域貢献・社会貢献

地域に根付いた不動産・総合建築サービス企業として、地域活性化への取組みや社会貢献活動の実践を通じて持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

- 自然災害時の地域復旧支援
- 地域ボランティアへの参加や地域イベントへの協賛・寄付
- 地元人材の積極採用および雇用創造
- 地元県産材を活用した住宅の提案
- 地元企業への積極発注
- 地元団体への寄付

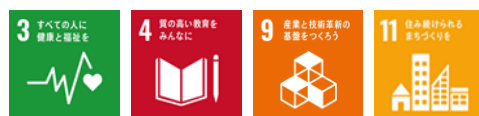


幸福度の高い住宅の提供

人生の『場所』を充実させるための様々な『付加価値』を効率的に「家」の中にセットした幸福度の高い住宅を提案します。

《具体的な取組み》

- 設計思想を学んだ建築士による、全体最適な住宅設計
- 「五感を刺激する気持ちのよい建築」を目標として掲げた「頭のよい子が育つ家」の提供
- 住んで快適、将来お金に悩まない、困らない。マネーストレスフリーな家の提供
- 新築時に住宅を提供してから10年間、顧客の安心した住生活をサポートするためのアフターサポートの提供



持続可能な開発目標(SDGs)とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らすための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。



住んで快適、お金の悩まない、困らない マネーストレスフリーな家

将来の不安やお金の不安が尽きないこんな時代だからこそ
人生最大の出費ともいえる「家づくり」は“ストレスフリー”に

家づくりで後悔する原因は
結局のところ「お金」です。

住宅取得者の約7割は家づくりに後悔があり、その大半は「お金」にまつわることが起因しているといわれています。家づくりにお金がかかりすぎると、その後の家計にも生活にも余裕がなくなってしまう。簡単には買い換えられないからこそ、賢い家づくりには家を建てた後、「お金で悩まされないために」という視点が重要です。

お金で悩まない家は
多くの「お得」に恵まれます。

過剰なデザインへの投資によって家族のために建てた家のローン返済に無理がかかり、人生の楽しみである子どもとの思い出づくりの旅行や趣味、教育資金が阻害されることは本末転倒な結果と言えます。まずは費用対効果のある性能を優先し、老後の蓄えも考えないといけない現在において、暑さ、寒さ、湿気のストレスがなく健康に暮らすことによる医療費軽減や、継続的に払う火災保険料を安く抑える投資を行うなど、さまざまな面から予算内で合理的に考えることが、生涯マネーストレスフリーな家を実現させるのです。

『デザイン』 < 『性能』
の投資型の家づくりを。

人はカッコいいデザインを重視しがちですが、生活が始まると感じるのは建物のスペック(性能のレベル)になります。性能の高い家は低燃費で光熱費がかからない、劣化しづらくメンテナンス費用がかからない、災害に強く資産価値が落ちにくいなどのメリットがあり、快適に暮らしながらお金にも悩まされない人生の基盤を作ることが可能なのです。

家は夢を買うのではなく
人生への投資だと考えよう。

建築費の安い家はローンの負担は少ないですが、長い目でみるとメンテナンス費や光熱費がかさみ、放っておくと30年も経てば資産価値はほぼゼロに。性能にこだわった家のほうが余計なコストがかからず、最終的には安くついてお得になるのはすでにご存じのこと。だからこそ、すべてにおいてこれからの家づくりは人生を豊かにするための「投資」と考え、お金のかけどころを間違えないようにすることが大切なのです。



Housing Producer /
一級建築士
代表取締役 中広久

『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映 ■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）